

令和 元 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち						
施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたり、個々のライフステージに応じ、学ぶことへの意欲や教養を高めています。 ・人と人とのつながりを深めながら学びの輪を広げ、地域活動に参加しています。 ・図書館や博物館から情報が発信され、多くの人が生涯学習の場として活用しています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市 民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業に積極的に参加します。 ・自分の経験や学習した成果を地域における教育活動に活かします。 							
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生涯学習の場の確保、機会、情報の提供を行います。 							
	そ の 他 (地 域)								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	学び続ける環境づくり							
	基本事業②	地域の教育力の向上							
	基本事業③	博物館の充実							
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	33 (33)	34 (34)	34 (34)	32 (32)	32 (32)	32 (32)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)	8 (8)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	9 (9)	9 (9)	10 (10)	9 (9)	9 (9)	9 (9)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	16 (16)	17 (17)	16 (16)	15 (15)	15 (15)	15 (15)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	266,093	287,287	256,641	370,209	487,986	487,986
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	104,727	94,669	97,106	99,926	98,291	98,291
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	17,877	42,136	17,731	16,717	142,928	142,928
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	143,489	150,482	141,804	253,566	246,767	246,767
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	71	77	80	81	78	81	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	26,640	27,380	27,520	27,960	29,640	28,940	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	116,736	114,476	113,135	112,595	118,916	126,005	
F. トータルコスト（B+E）		千円	382,830	401,763	369,776	482,804	606,902	613,991	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	6,109	6,658	6,009	8,744	11,582	11,710
	同 上		円	2,680	2,653	2,649	2,659	2,822	3,024
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	2,680	2,653	2,649	2,659	2,822	3,024
	同 上		円	8,790	9,310	8,659	11,403	14,405	14,734
	I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	8,790	9,310	8,659	11,403	14,405	14,734
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672

基本事業概要シート①

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	①学び続ける環境づくり		
基本事業の目的(意図)	学びやすい環境を整備することにより、多くの人が生涯学習を行います。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津官民連携地域プラットフォームを活用し、幅広い官民連携手法の可能性を求めめるため、一部施設及び余剰敷地の利活用事業者を公募し、民間事業者1社と優先交渉者として基本協定を締結しました。また、老朽化に伴う計画的な修繕等や令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <p>【青年活動パワーアップ事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の担い手として期待される青年活動の活性化のため、魚津の若者を紹介する青年取材誌「YOU～vol.6～」を発刊するとともに、全戸配布しました。 <p>【生涯学習振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員会議を年2回開催し、社会教育関連事業への意見等の提言を受けました。提言の概要については令和2年2月に開催した教育委員会議にて「事務点検及び評価結果」として報告しました。 <p>【生涯学習教室等事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びのきっかけづくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を開催しました。また、成果発表の機会をつくるために、生涯学習フェスティバルの開催を準備してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。 <p>【図書館資料収集保存提供事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書や雑誌、視聴覚資料等を収集保存するとともに、市民や利用者に提供しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
市民一人あたり図書館貸出冊数	冊	7.84	7.14	6.91	7.30 6.48	7.60 6.44	7.90 6.57	8.20 6.62	8.50
生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	20.8	22.2	23.2	23.0 24.8	23.5 27.3	24.0 19.4	24.5 20.8	25.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	55,115,868	55,115,868	0	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	青年活動パワーアップ事業	483,000	283,472	199,528	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	生涯学習振興事業	2,389,000	2,143,882	245,118	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 生涯学習教室等事業	460,000	287,110	172,890	B	生涯学習・スポーツ課
5	予算なし	視聴覚ライブラリー事業	0	0	0	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	図書館一般管理事業	31,457,985	31,301,239	156,746	-	図書館
7	一般会計	○ 資料収集保存提供事業	13,249,015	13,237,864	11,151	A	図書館
8	一般会計	○ 教養・普及事業	635,000	628,393	6,607	A	図書館
9	一般会計	図書館読書記録帳導入事業	1,815,000	1,793,000	22,000	-	図書館
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			105,604,868	104,790,828	814,040		

基本事業概要シート②

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	②地域の教育力の向上		
基本事業の目的(意図)	公民館で、様々な年代の住民同士が互いに学び合い、仲間づくりを行います。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後と土曜日のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。(計16教室) <p>【公民館一般管理費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館が有効に利用されるよう、職員を配置し、施設の維持管理を行いました。 <p>【公民館活動振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区の社会教育振興会に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、地区運動会などの地域住民の交流事業を実施しました。 <p>【青少年教育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年補導センターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
地区公民館利用者数	人	134,317	136,257	139,915	136,800 149,606	137,100 152,098	137,400 146,892	137,700 164,347	138,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 放課後子ども教室推進事業	2,266,000	1,969,576	296,424	A	地域協働課
2	一般会計	公民館一般管理事業	37,115,000	35,925,460	1,189,540	-	地域協働課
3	一般会計	公民館大規模修繕事業(公民館施設整備事業)	46,982,000	35,994,750	10,987,250	-	地域協働課
4	一般会計	○ 公民館活動振興事業	10,885,000	10,480,602	404,398	A	地域協働課
5	一般会計	○ 女性教育事業	400,000	400,000	0	A	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	友好親善都市児童交流事業	987,000	738,612	248,388	-	生涯学習・スポーツ課
7	一般会計	成人式事業	942,000	906,536	35,464	-	生涯学習・スポーツ課
8	一般会計	○ 青少年教育事業	769,000	747,110	21,890	A	生涯学習・スポーツ課
9	一般会計	家庭教育事業	294,000	58,020	235,980	-	生涯学習・スポーツ課
10							
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			100,640,000	87,220,666	13,419,334		

基本事業概要シート③

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	③博物館の充実		
基本事業の目的(意図)	生涯学習施設として博物館が役割を果たします。		
令和元年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣接する「花の森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。 <p>【歴史民俗博物館企画展事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～8月にかけて魚津にゆかりのある画家「島崎其邨」展を、9月から11月には松倉城跡の最新の成果を伝えるため「松倉城とその支城群」展を開催。郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施した。 <p>【水族館企画展事業】(計2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春は企画展「カニ展」を、夏は企画展「お化け展」を開催しました。 <p>【水族館博物館事業】(計23回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター活動(5回)、魚津水辺の調査隊活動(3回)、ワークショップ(8回)、特別展示(4回)、ホテルイカ発光実験(19日間)、発光実験サマーバージョン(6日間)や期間限定のシロエビ展示(11日間)を行いました。 <p>【蜃気楼ネットワーク事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蜃気楼交流会(特別講演会、研究発表会)を開催し、全国からの参加者との情報交流を行いました。 <p>【埋没林博物館教室事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館教室として「シーグラスでフォトフレームを作ろう」「うちゅうせん」を見てみよう等の講座を開催しました。 <p>【埋没林博物館展示事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「魚津ナチュラルギャラリー19」「お天気としんきろう」等の企画展を開催しました。 <p>【ジオパーク普及事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「洞杉の謎に迫る!南又谷ウォーキング」等の普及講座の開催、「ジオめぐりマップ」の配布等を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
博物館合計入場者数	人	178,540	184,326	197,432	199,000 191,414	201,000 188,258	203,000 200,215	205,000 202,940	207,000
博物館の企画展と学習会の開催回数	回	31	29	33	36 39	37 36	38 39	39 46	40

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和元年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	歴史民俗博物館管理事業	6,290,000	5,975,081	314,919	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 歴史民俗博物館企画展事業	622,000	283,390	338,610	B	生涯学習・スポーツ課
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	109,878,452	107,024,996	2,853,456	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	5,557,524	5,557,524	0	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	86,000	85,996	4	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	12,925,000	12,768,800	156,200	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	○ 水族館企画展事業	1,801,000	1,530,656	270,344	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	○ 水族館博物館事業	9,819,000	9,184,476	634,524	A	水族博物館
9	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	116,934,000	103,340,000	13,594,000	-	水族博物館
10	一般会計	○ 蜃気楼ネットワーク事業	198,000	53,604	144,396	A	埋没林博物館
11	一般会計	埋没林博物館教室事業	63,000	59,525	3,475	-	埋没林博物館
12	一般会計	埋没林博物館調査研究事業	542,000	540,361	1,639	-	埋没林博物館
13	一般会計	○ 埋没林博物館展示事業	196,000	166,755	29,245	A	埋没林博物館
14	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業(施策9②再掲)	(2065,160)	(1,476,810)	(588,350)	-	水族博物館
15	一般会計	○ ジオパーク普及事業(施策10①再掲)	(226,000)	(216,458)	(9,542)	-	埋没林博物館
16							
17							
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
合計			264,911,976	246,571,164	18,340,812		

施策 No.	30	施策名	生涯学習の推進
令和元年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合は、前年度に比べて1.4ポイント増加し、20.8%になっています。 ◆市内各公民館、天神山交流館、新川文化ホール、みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて0.05冊増加し、6.62冊となりました。県内市の平均(平成30年度)は、4.68冊です。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館の利用者数は、前年度に比べ17,455人増加し、164,347人となっています。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度に比べ1,295人減少し、39,659人となっています。 ◆歴史民俗博物館の入館者数は、前年度に比べ465人減少し、5,981人となっています。 ◆水族博物館の入館者数は、前年度に比べ4,485人増加し、157,300人となっています。 ◆博物館の合計入館者数は、前年度に比べ2,725人増加し、202,940人となっています。 		
	<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和元年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <p><生涯学習教室等事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学びのきっかけづくりとして、初心者を対象とした生涯学習教室を延べ7教室開催(82名受講)しました。また、生涯学習の成果を発表し参加者相互の交流を推進するため、生涯学習フェスティバル(3月)の開催を準備してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。 <学びの森天神山交流館運営費> ◆新川学びの森天神山交流館の更なる魅力向上や活性化に向け、魚津官民連携地域プラットフォームを活用し、幅広い官民連携手法の検討と可能性を求め、一部施設及び余剰敷地の利活用事業者を公募し、民間事業者1社と優先交渉者として基本協定を締結しました。また、老朽化に伴う計画的な修繕等や令和2年4月からの料金改定を目指し、利用料金の見直し作業を実施しました。 <図書館教養・普及事業> ◆図書館では、郷土人とその著作を紹介する事業、古文書解読会等各種教室、ふるさと文学講座、おはなし会等を延べ170回開催し、延べ3,148人が参加しました。資料や図書等の展示を37回開催しました。寄附を受けて読書記録機を導入しました。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <p><公民館活動振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域異世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 <p>【③博物館の充実】</p> <p><孫とお出かけ支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者の外出機会を促進し、世代間交流を通じて家族の絆を深め、地域の文化や歴史、科学や自然への関心を幅広い年齢層に広げることを目的に富山市が主管として実施している「孫とお出かけ支援事業」の連携市に加入し、埋没林博物館は平成30年度より、水族博物館は平成31年度より参加しました。 <歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業> ◆歴史民俗博物館では、企画展を2回開催するとともに、郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施しました。 <水族博物館事業> ◆ホタルイカ発光実験、発光実験サマーバージョンは、非常に人気が高いイベントであり、また、「うおすいファミリーム」において企画展やワークショップを実施したことや、HPやInstagramを利用してイベント等の情報発信を強化したことも、入館者の確保につながりました。 <埋没林博物館博物館教室事業、埋没林博物館調査研究事業、埋没林博物館展示事業> ◆ハイビジョン映像英語字幕版の制作や外国語パンフレットの作成を行い、「世界で最も美しい湾クラブ」総会等の外国からの来館者受け入れに対応しました。 ◆博物館に親しんでもらい利用を促進するため、立体的な面白い写真が撮れる「3D」アートを館内5か所に設置しました。 ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年13回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然に親しみ、その重要性や意義への理解を深めました。 		
<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市内の生涯学習関連施設と連携を密にしながら、市内全体の生涯学習教室等の開催状況の把握等に努め、本市における学習ニーズや教室の在り方等について、引き続き検討や見直しを行います。 ◆新川学びの森天神山交流館では令和元年度に見直しされた公共施設再編方針により令和2年度末で条例を廃止し、「現有機能の効率的な運営及び空き施設・敷地の有効活用を図るため、民間の譲渡や民間活力の活用」に努める。となっていることから、令和3年度以降のあり方を検討しながら、施設の魅力向上や活性化に向け、その利活用について民間事業者へ公募を行います。 ◆図書館では、市民ニーズにあった資料の充実、利用状況にあった館運営(開館時間の見直しなど)、図書館や本に関する情報発信(HP、twitter)を行います。 <p>【②地域の教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学び、地区公民館の利用者増を図っていきます。 <地域拠点施設整備事業>(再掲) ◆大町、上野方、上中島、松倉各地区の拠点施設(公民館)の整備に関して、引き続き、地域の関係者と協議していきます。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「孫とお出かけ支援事業」については、その効果と影響について調査・研究を行いながら、引き続き参加します。 ◆埋没林博物館では、蜃気楼の動画等のコンテンツを充実させるとともに、InstagramやFacebook等も活用し、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等を活用した事業により、入館者が無料エリアからさらに有料エリアへ進むよう努めます。 ◆国登録記念物となった「魚津浦の蜃気楼(御旅屋跡)」について、企画展・講演会の実施や、常設展示への取り込み、埋没林博物館から御旅屋跡周辺の散策ルートの提案など、新たな地域資源としての活用に取り組みます。 ◆水族博物館では、従来の見せるのみのイベントを飼育員とのふれあい・対話型にすることで、解説パネルでは伝えられないタイムリーな情報を伝え、水族館の魅力の向上を図ります。 ◆社会教育施設等を計画的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿化計画を策定していきます。 ◆転入者が水族博物館と埋没林博物館の共通年間パスポートを購入した場合、購入金額の半額を補助することにより来館を促し、SNS等で広く情報発信してもらうよう努めます。 			